

事業番号	09 03 06	事業改善シート (29年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	農業関係試験研究推進事業	部局	農政部
		課・室	農業技術課
		実施期間	不明～
		E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)			
プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト、9 信州ブランド確立プロジェクト		
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内農業の持続的な発展のためには、長野県オリジナル品種の開発、収益性の高い農業生産技術、環境にやさしい農業技術、地球温暖化対策技術等、生産現場の問題解決や要望に対応できる技術、中長期的展望に立った技術の開発が必要である。	29年度決算額	1,121,430 千円
		職員数	179.00 人
目指す姿	生産現場からの要望に対応した新品種育成、生産性・品質向上技術等の新技術開発に加え、地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発を目指すとともに、基礎的な研究を実施することにより、今後開発される技術が生産現場に普及し生産性の向上が図られている。 成果目標: 長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標29技術達成 (H29) (主な実施内容: 試験場施設整備、素材開発研究、信州農業を革新する技術開発推進 など)		

区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況							
					No	成果指標	27年度	28年度	29年度			
事業額	前年度繰越	21,847	5,724	644,955	0							
	当初予算	436,741	501,793	587,805	497,167							
	補正予算	-23,019	644,955	-42,710	0							
	合計(A)	435,569	1,152,472	1,190,050	497,167	①	H29までに技術開発を予定している課題の達成率	27%	66%	100%	72.50%	未達成
Aの財源	一般財源	127,095	169,276	156,841	132,226	②	品種育成数	5品種	1品種	1品種	6品種	達成
	県債	0	336,000	444,000	31,000							
	国庫支出金	124,310	407,569	402,485	62,035	③	要望にもとづいた研究着手数	10課題	10課題	10課題	16品種	達成
	その他	184,164	239,627	186,724	271,906							
決算額(B)		425,178	428,125	1,121,430								
概算人件費	職員数(人)	179	179	179	179							
	概算人件費(C)	1,481,404	1,416,606	1,450,258	1,450,258							
概算事業費(B(A)+C)		1,906,582	1,844,731	2,571,688	1,947,425							

成果指標設定理由	①～③農家所得の向上を図るため県民の声に耳を傾け、現場の課題等の解決に向けた研究課題を設定し、県内農業の発展に寄与する技術開発を目指すため。
----------	--

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 研究推進計画(H25～29)期間の5年間における開発目標29課題のうち166課題が達成できた(72.5%)が、有望と思われた技術のうち、現地実証試験の結果を踏まえ、効果や普及性が低いと判断されたものについては、継続して検討せざるを得なくなったことにより、平成29年度における成果目標は未達成となった。 ぶどう1品種、もも(ネクタリン)1品種、アスパラガス1品種、イチゴ1品種、大豆1品種、ソルガム1品種の計6品種を育成できた。 平成28年度に寄せられた要望事項に対し、16の研究課題を設定した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	農業現場の急激な構造的変化により、農業関係試験場だけでは解決が困難な課題が増加している。	長野県農業関係試験研究推進計画に沿って事業を実施し、H27から開始した革新的な技術開発を推進するための多分野連携研究による技術開発について、平成29年度に整備した施設を活用し、引き続き積極的に推進する。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1	2-3-1	運営費	試験場の運営、施設管理を行った。	179.00	200,648		112,103
	2-3-4						
	9-2-3						
2	2-3-1	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的を図った。	兼務	10,724	315,374	10,724
	2-3-4						
	9-2-3						
3	2-3-1	研究推進費	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を図った。	兼務	6,871		12,096
	2-3-4						
	9-2-3						
4	2-3-1	素材開発費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見を集積した。	兼務	108,112		108,605
	2-3-4						
	9-2-3						
5	2-3-1	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間(3～5年)で集中的な技術開発を進めた。	兼務	50,457	50,457	34,378
	2-3-4						
	9-2-3						
6	2-3-1	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などの協力研究により技術開発を進めた。	兼務	153,340	129,686	162,038
	2-3-4						
	9-2-3						
7	2-3-1	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を進めた。	兼務	57,653	38,597	57,223
	2-3-4						
	9-2-3						
8	2-3-1	農業関係試験場研究力強化事業	オリジナル品種の育成や地球温暖化に対応するための技術開発など全国をリードする試験研究の体制強化に向け、施設・設備等の研究機能の更なる充実を図った。	兼務	-	587,316	-
	2-3-4						
	9-2-3						
合計				179.00	587,805	1,121,430	497,167

事業改善シート附表

事業番号 09 03 06	事業名	農業関係試験研究推進事業				部局	農政部		課・室	農業技術課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検					
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善
当初(千円)	当初(千円)					要求(千円)			当初(千円)		補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)	実施年度	主な点検区分結果	
1	運営費	運営費	直接	試験場の運営、施設管理を行う。	試験場の運営、施設管理を行った。	計画通り ○	87,901	98,516	197,272	200,648			2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	197,272			09-03-16
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場整備事業費	直接	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的・積極的な推進を図る。	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入を行い、技術開発の効率化を図った。	計画通り ○	10,724	13,098	10,724	10,724			2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	10,724			09-03-16
3	研究推進費	研究推進費	直接	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。	試験研究の効率的な運営を行った。知的財産の管理を行い、積極的な活用を促し、新たに6品種を育成した。	計画通り ○	8,303	6,824	7,780	6,871			2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	7,780			09-03-16
4	素材開発費	素材開発費	直接	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。	27課題を実施し、応用技術の開発につながる基礎知見の集積を行った。	計画通り ○	109,358	109,358	108,112	108,112			2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	108,112			09-03-16
5	県単プロジェクト研究費	県単プロジェクト研究費	直接	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間（3～5年）で集中的な技術開発を図る。	各部門から選出したチームによる集中的な技術開発研究を17課題実施した。	計画通り ○	15,877	43,924	50,819	50,457	50,457		2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	50,819			09-03-16
6	高度化等研究開発費	高度化等研究開発費	直接	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などの協力研究により技術開発を図る。	国研や大学、民間企業等との協力研究により、53課題実施した。	計画通り ○	148,894	172,396	153,340	153,340	-23,654	129,686	2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	153,340			09-03-16
7	新資材試験等協力研究費	新資材試験等協力研究費	直接	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進する。	国や民間企業、団体等からの委託研究を11課題実施し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進した。	計画通り ○	55,684	57,677	57,653	57,653	-19,056	38,597	2-3-1 2-3-4 9-2-3	1-3, 2	57,653			09-03-16
8	農業関係試験場研究力強化事業	農業関係試験場研究力強化事業	直接	(平成28年度からの繰越事業)	オリジナル品種の育成や地球温暖化に対応するための技術開発など全国をリードする試験研究の体制強化に向け、各試験場に新たな研究施設及び設備を設置した。	計画通り ○						587,316	1-3, 2					
合 計								436,741	501,793	585,700	587,805	-42,710	1,121,430		585,700			